

鯖江市スポーツ振興計画 具体的施策進捗状況 評価要領

1 目的

鯖江市スポーツ振興計画に計上されている具体的施策の進捗状況を把握し、客観的な評価を実施することにより、具体的施策の有効性の確認と本計画の着実な推進を図ることを目的とする。

2 評価方法

(1) 進捗状況の評価

具体的施策を単位とする進捗状況確認・評価シート（以下「評価シート」という。）に記載された「年度ごとの活動実績・活動状況」「これまでの進捗状況のまとめ」の内容を踏まえ、以下の4段階で進捗状況の達成度や効果・有効性を評価する。

A：具体的施策に掲げる目標を高いレベルで達成できた。

B：具体的施策に掲げる目標を概ね達成できた。

C：具体的施策に掲げる目標はやや未達成であった。

D：具体的施策に掲げる目標の達成には程遠かった。

(2) 今後の方向性の確認

評価シートに記載された「今後の課題」「新たな具体的展開」の記載内容を踏まえ、今後の方向性を以下の5段階で確認する。

内容拡大：予算の増額等を伴って事業内容や制度等を拡大する。

内容改善：予算の増額等を伴わず事業内容や制度等を改善する。

現状維持：これまでと同様の形態で実施する。

内容縮小：予算の減額等を伴って事業内容や制度等を縮小する。

終了等：目的達成、制度廃止、制度休止等により終了・廃止・休止する。

(3) 推進委員会の提言

進捗状況の評価および今後の方向性の確認を総括したうえで、スポーツ振興計画の基本理念や基本目標を達成するために、今後、特に推進委員会が必要と認める新たな具体的施策の展開がある場合は、事業や制度等の案を示して提言する。